

お知らせ

委員募集

第23期公民館 企画実行委員

市では、公民館が行う各種事業の調査・研究と企画実施に当たるとともに、公民館企画実行委員を設置しています。

このたび、欠員に伴い公民館本町分館で活動する委員を募集します。

募集人員 1人(選考)
対象 市内在住・在勤・在学の方
任期 7月21日～平成28年7月20日

報酬 報酬規程による
説明会 6月9日(火)午前10時から公民館本町分館で行います。その際に申込書を配布します。

応募方法 6月15日までに、申込書に必要事項を明記し、直接、公民館本館へ。

選考方法 6月19日(金)午後1時から公民館本館にて行います。

開設時間 午前9時～午後1時

開設窓口 市民課、保険年金課国保給付係・国保税係、子育て支援課手当助成係(7日のみ)、納税課(7日のみ)

※ 取り扱いできない業務(後期高齢者医療事務・市税証明書交付事務ほか)がありますので、事前に各担当課へお問い合わせください。

「ご利用ください」
6月の休日窓口

6月 ○は休日窓口開設日
日 月 火 水 木 金 土
⑦ ⑭ ⑰ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

社会教育委員

市では、社会教育行政に広く地域の意見を反映させるため、社会教育委員を設置しています。

このたび、任期満了に伴い、公募委員を募集します。

募集人員 3人(選考)
対象 市内に3か月以上在住し、平成27年6月1日現在25歳以上の方

任期 9月9日～平成29年9月8日
報酬 1万円(1回)
申込書配布場所 6月1日から、図書館本館・各分室で配布するほか、市ホームページからダウンロードできます。

応募方法 6月22日(必着)

問合せ 企画政策課企画政策係(☎042-387-9826)、土曜・日曜日は市役所代表(☎042-383-1111)

までに、直接、郵送またはフックスで申込書と小論文(800字以内・課題Ⅱ「今求められる社会教育」)を生涯学習課へ。

選考方法 市役所内で設けた選考委員会、論文による審査の後、面接による選考を行います。

問合せ 生涯学習課生涯学習係(〒184-8504住所不要 ☎042-387-9807 FAX042-383-1133)

図書館協議会委員

市では、図書館をよりよく運営するために図書館協議会を設置しています。

このたび、任期満了に伴い公募委員を募集します。

募集人員 3人(選考)
対象 市内在住・在勤・在学で、平成27年6月1日現在18歳以上の方

任期 11月1日～平成29年10月31日
報酬 1万円(1回)
申込書配布場所 6月1日から、図書館本館・各分室で配布するほか、市ホームページからダウンロードできます。

応募方法 6月22日(必着)

問合せ 公民館本館(〒184-0012中町4-15-14 ☎042-383-1184 FAX042-387-1226)

このたび、任期満了に伴い公募委員を募集します。

募集人員 3人(選考)
対象 市内に3か月以上在住し、平成27年6月1日現在25歳以上の方

任期 9月9日～平成29年9月8日
報酬 1万円(1回)
申込書配布場所 6月1日から、公民館本館で配布するほか、市ホームページからダウンロードできます。

応募方法 6月22日(必着)

問合せ 企画政策課企画政策係(〒184-8504住所不要 ☎042-387-9826 FAX042-387-11224)

第6期市民参加推進会議委員

市では、市民参加条例の適正な運用状況のチェックや市民参加を推進していくために市民参加推進会議を設置しています。

このたび、任期満了に伴い委員を募集します。

募集人員 3人(選考)
対象 市内在住で平成27年5月1日現在18歳以上の方

任期 2年間(年4回程度開催)

報酬 1万円(1回)

選考方法 市役所内で設けた選考委員会、論文による審査・選考を行います。

申込書配布場所 企画政策課(市役所本庁舎2階)、市役所第二庁舎1階受付、図書館本館、公民館各館、保健センター、婦人会館、福祉会館、記念会館で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

応募方法 7月1日(消印有効)までに、直接、郵送またはフックスで申込書と小論文(課題Ⅱ「市民参加を進めるために必要なこと」)の役

割、市民の役割について、それぞれ400字以内でお書きください)を企画政策課へ。
問合せ 企画政策課企画政策係(〒184-8504住所不要 ☎042-387-9800 FAX042-387-11224)
◇共通◇
その他 ▽すでに市が設置している附属機関等の委員の方は、原則として一つまでしか他の附属機関の委員を兼ねることができません。(臨時的・限定的に設置される附属機関等は、その他に一つに限り兼ねることがあります)▽市の関係者を除く。
選考結果 応募者全員にお知らせします。提出していた論文等は、選考後返却しません。
選考基準 必要な方は、各問合先までお問い合わせください。
防犯カメラの設置及び運用に関する条例(案)に対するパブリックコメントを募集
市では、公共の場所における防犯カメラの設置および運用に必要事項を定め、安全で安心して暮らすことのできる地域社会を実現し、市民等の権利利益を保護することを目的に防犯カメラの設置及び運用に関する条例(案)を作成しました。この案に対し、市民の皆さんの意見を募集します。
実施名称 防犯カメラの設置及び運用に関する条例(案)
対象 市内在住・在勤・在学の方、市内に事務所や事業所を有する法人またはその他の団体
検討結果の公表等 8月(予定)意見等に対する個別的回答は行いません。検討を終えたときは、意見等の内容および市の検討結果とその理由を公表します。
配布・閲覧場所等 地域安全課(市役所本庁舎1階)、市役所第二庁舎1階受付、公民館各館、福祉会館、婦人会館、総合体育館、図書館本館、保健センターでご覧いただけるほか、市ホームページでも公開しています。

よび市の検討結果とその理由を公表します。

提出方法 6月15日～7月14日(必着)に、住所・氏名・年齢・実施名称を明記し、直接、郵送、フックスまたは市ホームページ専用フォームで地域安全課へ。

問合せ 地域安全課地域安全係(〒184-8504住所不要 ☎042-387-9806 FAX042-384-16426)

続・一陽来復



市民の皆さんや子どもたちに、自分の住むまち小金井に愛着と誇りを持っていただくため、小金井市の魅力を皆さんとともに発掘し、その魅力を市内外に発信するシティプロモーションに力を注いでいます。

そのひとつが、「時がつくられるまち・小金井」です。日本の標準時は、兵庫県明石市と教えられてきました。これは、日本の標準時の基準となる東経139度の子午線が、明石市などを通っているからです。ただし、原子時に基づいて、日本の時間を作り、管理しているのは市内にある国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)貫井北町4-2-11です。

今年の7月1日午前8時59分59秒と9時00分00秒の間に59分60秒が挿入されます。これは、地球の自転と原子時計から作られる時刻とのわずかなずれを修正する「うるう秒」です。3年前にも行なわれ、NICTの壁面にあるデジタル時計で8時59分60秒の瞬間を確認するため、大勢の人々が集まりました。今年も同様

にその瞬間を楽しむことができます。

JR武蔵小金井駅のコンコースにあるデジタル時計も、8時59分60秒を刻むことになりませんが、駅構内の通行の妨げになる場合がありますので、NICTのデジタル時計でご確認いただくことをお勧めします。

ほかにも面白いニュースがあります。5月20日に、世界の若手バレエダンサーの登竜門ユースアメリカグランプリで、市立小・中学校卒業の市民である栗原ゆうさん(16歳)が、見事1位となり、その報告のため来庁されました。海外コンクール初挑戦にもかかわらず、最高の成績を残した栗原さんは、9月に英国ロイヤル・バレエスクールに入学することになります。芸術文化の振興を図る市にとっても大変喜ばしい限りであり、明るいニュースとなりました。小金井を巣立ち世界のパレエ界での活躍を、市を挙げて応援していきたいと思えます。

小金井市長
稲葉孝彦